

市役所からのお知らせ

就学援助の申請手続き

経済的理由により義務教育への就学が困難と認められる児童および生徒の保護者に対し、学用品費や給食費などの援助を行う就学援助の制度があります。

- **受付期間** 4月1日(水)から随時
- **認定・支給** 申請月から令和3年3月31日まで。5月末日までに申請した人は4月分からの支給となります。

※前住所地との重複支給はありません。

● **受付場所** 市内小中学校、市学校教育課

● 対象

- ①生活保護の停止、廃止を受けて1年以内の世帯
 - ②市民税が非課税または減免の適用を受けている世帯
 - ③児童扶養手当を受けている世帯
 - ④平成31年度市民税所得割額が、認定基準額以下の世帯
- ※認定基準額は、15歳以下の子ども

2人までの世帯は9万7200円。以降、子どもが1人増えるごとに、調整額2万1300円を加算した額。

※6月1日以降に申請した人は、令和2年度市民税所得割額により認定します。

※早期受付期間中に申請した人は再度申請する必要はありません。

※詳細は、市ホームページでお知らせしています。市ホームページ「学校教育」→「就学援助」

● **問い合わせ先** 学校教育課

収納男子！暮らしを豊かに！楽家事の基本講座

「日々の暮らしを豊かにしたい！」

「夫婦で役割分担して家事をこなしたい！」そんな男性を応援する講座です。暮らしの中の片付けの基本やコツを少人数で楽しく学びます。

● **日時** 4月25日(土)、14時～16時

● **場所** 生涯学習センター3階学習室6

● **講師** 富永由美さん(整理収納)

&家事アドバイザー)

● **定員** 先着15人

● **対象** 関心のある男性(夫婦、カップルでの参加も可)

● **託児**(6カ月～就学前まで)

託児希望の場合は「子どもの名前(ふりがな)、年齢、住所、電話番号」を参加申し込み時にお知らせください。(先着5人)4月17日(金)期限。

● **申込方法** 電話、電子メールで「①氏名②電話番号」をお知らせください。

● **申し込み・問い合わせ先** 人権政策・男女共同参画課 男女共同参画担当

▽ ☎(918)1311

▽ 電子メール

danjo@city.chikushino.fukuoka.jp

国民年金の保険料が変わります

● **令和2年度(令和2年4月～翌年3月)の国民年金保険料**

月額1万6540円

前もってまとめて納めると保険料が割引される「前納」や「口座振替」、「クレジット納付」といった納付方法もあります。保険料の割引額などの詳細はお問い合わせください。

● **問い合わせ先** ねんきんダイヤル

☎0570(05)1165(ナビダイヤル)
※050から始まる電話でかける場合は☎03(6700)1165

学生納付特例申請の受付が始まります

がくせいのおふとくれいしんせいのうけつけ

前年度中に学生納付特例の承認を受けていた人も、年度ごとに毎年申請が必要です。

令和2年度分(令和2年4月～翌年3月)の申請は、4月から受付を開始します。

● **申請に必要なもの**(本人が手続きする場合)

▽ 学生証または在学証明

▽ 本人確認書類

▽ 印鑑

※前年の所得によっては離職票などが必要な場合があります。

● **問い合わせ先** 国保年金課 医療年金担当

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。
■申込・受付などの期間で記載のないものは、土・日曜日、祝日、年末年始を除きます。

第78回 介護者のつどい

認知症ケアのプロとしてNHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも出演した大谷るみ子さんを講師に招き、話をします。

また今回は、音楽グループ「土音喜合（とおんきごう）」によるオカリナ演奏もあります。ぜひ、ご参加ください。

●日時 5月12日(火)、13時30分～15時30分

●場所 生涯学習センター2階さんあいホール

●テーマ 「認知症であろうとなかろうと、つながり合えるまちづくり」

●講師 大谷るみ子さん（「グループホームふあみりえ」ホーム長）

※駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

●問い合わせ先 高齢者支援課

戦没者などの遺族の皆さんへ

戦没者などの死亡当時の遺族で令和2年4月1日（基準日）において

公務扶助料や遺族年金などを受ける人がいない場合に特別弔慰金が支給されます。

※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。詳しくは問い合わせください。

【第11回特別弔慰金】

●支給内容 額面25万円（5年償還）の記名国債

●請求期間 4月1日～令和5年3月31日

※請求期間を過ぎると第11回特別弔慰金を受けることができなくなります。ご注意ください。

●問い合わせ先 生活福祉課 地域福祉担当

「まちを見つめよう」学級生募集

「まちのこと」をもっと振り返ろう、考えよう

私たちの身近な日常生活を振り返ってみると、まちの行政や選挙と深く関わっていることがたくさんあります。そんな私たちの「まちのこと」について学んでみませんか？

学習内容は学級の中で年間計画を立てて進めていきます。

【令和元年度の学習実績】（一部）

7月 県政出前講座「県税を学ぼう」
8月 館外学習「福岡地方裁判所見学」

9月 県政出前講座「国民健康保険、高齢者医療制度」

10月 待機児童について

11月 館外学習「筑紫女学園大学学生と情報交換会」

12月 筑紫地区政治学級生社会見学会
1月 筑紫地区リーダー研修会
2月 介護保険について

●開催日時 5月～令和3年3月の原則第3水曜日、13時30分～（2時間程度）

●主な開催場所 生涯学習センター3階学習室6

●定員 若干名（応募多数の場合は抽選）

●申込期限 4月15日(水)まで

●会費 年間1000円

●申込方法 電話またはFAXで住所、氏名、電話番号をお知らせください。FAXの場合は「まちを見つめよう学級申し込み」と明記してください。

●申し込み・問い合わせ先 選挙管理委員会事務局（FAX）（923）2039

テニスコートの芝を張り替えました

山家スポーツ公園テニスコートの人工芝張り替え工事を行いました。この工事は、日本スポーツ振興センターの令和元年度スポーツ振興くじ（toto）助成金を活用して行ったものです。

施設内の芝を張り替えることにより、快適で安全にテニスを楽しむことができます。

これからも、スポーツ施設を安全に楽しめる質の高い魅力ある施設づくりに努めます。

●問い合わせ先 文化・スポーツ振興課 スポーツ振興担当（生涯学習センター内）☎（925）4802



山家スポーツ公園のテニスコート



五郎山古墳館が再開館します

国史跡五郎山古墳は、今から約1400年前に赤、黒、緑の3色で人物、動物、船など約70点の壁画が描かれた全国的に有名な装飾古墳です。古墳と五郎山古墳館の改修工事などのため、臨時休館していましたが、4月18日(土)から再開館します。

今回の改修により、展示内容を古墳時代の人々の「黄泉(よみ)の国の世界観」に着目したものに更新しました。また、再開館にあわせて、展示内容の成果をまとめた記念講座を開催します。

●再開館日 4月18日(土)、9時～



古墳に描かれた壁画(分かりやすく加工しています)



黄泉の世界に向かう船

【記念講座】

- テーマ 五郎山古墳にみる黄泉の世界
- 講師 草場啓一(市教育委員会職員)
- 日時 4月19日(日)、10時～12時
- 場所 歴史博物館2階研修室
- 定員 先着70人
- 申込方法 電話、または博物館窓口にて
- 申込期間 4月7日(火)、9時～
- 申し込み・問い合わせ先 歴史博物館 ☎(922)1911

市の組織機構を一部変更します



高齢者支援課に指定指導担当を新設します。また、文化財担当と博物館

館・史跡整備担当を再編して「文化財保護担当」、「博物館担当」、「保存活用担当」とします。
●問い合わせ先 人事課

広報ちくしの・市ホームページの掲載広告募集

広告掲載料、申込方法などは広告取扱代理店に問い合わせください。

【広報ちくしの】

- 対象号 令和2年5月1日号～令和3年4月15日号の24号
- 発行部数 4万2200部(4月現在)

【市ホームページ】

- ホームページアドレス <http://www.city.chikushino.fukuoka.jp/>

- 掲載対象期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

- アクセス数 5万2000件(平成31年度、トップページ月平均)
※参考値であり、アクセス数を保証するものではありません。

【共通】

- 令和2年度広告取扱代理店 株式会社ホープ ☎716(1404)
- 広報紙・市ホームページについての問い合わせ先 秘書広報課